

隼人族の森を渡る風

第74回

彫刻家 上床 利秋

ギターと彫刻と暖炉の夕べ

生ギターの調べを楽しむ集いは10人ぐらいが丁度良いそうだ。かねてごちゃごちゃしている杉アトリエをちょいと片付ければ、ぴったりなスペースだと思い、私はそのミニコンサートの申し出を喜んで引き受けた。

美術好きな人はきつと生ギター演奏に興味を持っているはずだから、という演奏者谷口ヒサミさんの提案理由にも共感できたからである。

そうしてアトリエで制作する人たちやご近所さんにお話をしてみると、トントントン拍子に事は進んだ。

「ギターと彫刻と暖炉の夕べ」と題した谷口ヒサミコンサートは、かくして好評のうちに集まった人々とともに豊かな時を過ごせたと思う。

唯一心配していた防寒も薪や灯油のストーブを7台駆使したので室温は20度を保てた。

乾いた空気はギターの音をも良く通す。

演奏中、暖炉係がくべる薪の燃えるパチパチという音が、不思議にギターの調べを盛り上げてくれた。

ストイックに制作を続ける生き方も良いけれど、少しだけ生活に彩を添える事もあっていい。

幸いに彫刻アトリエでのギターの夕べは良く似合うようだ。


またいつかこういう集いを持ってたらいいと思う。

2023年2月




オープニングに「アルハンブラの思い出」、世界の名曲とリクエスト曲を織り交ぜながら、アンコールに「禁じられた遊び」と「ひまわり」を奏でて聴衆を魅了。

谷口ヒサミコンサート
ギターと彫刻と暖炉の夕べ



2023年2月4日(土)
15名様限定 お1人様1000円
彫刻作品解説会：17時～ コンサート開演：18時
会場：杉アトリエ 隼人町内2034
主催：さかのうえの彫刻研究所
お問い合わせ：090-4344-3924 (丸田)

※駐車場の混雑が予想されますので、お早めにお越しください。



谷口ヒサミ
1947年 鹿児島県生まれ
大学時代にフラメンコギター教室を受け継ぐ。
1979年 綿郷し、観光ホテル芸術部に勤務。
1988年 みやまコンセールにてソロコンサート
1990年 県内各地でギター教室主宰
1995～2015年療養施設での楽団指導

当日のコンサートポスター